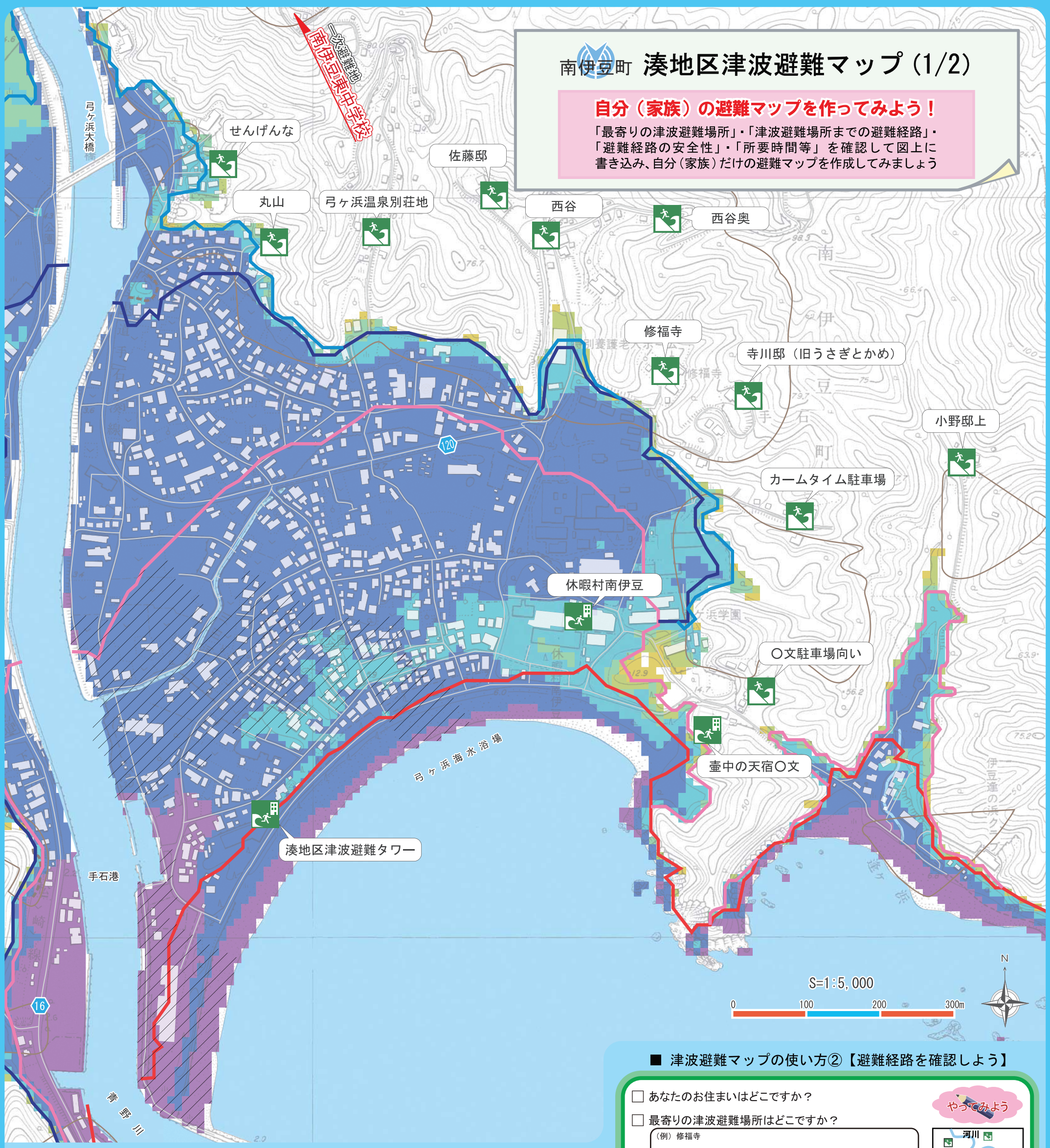
南伊豆町 湊地区津波避難マップ（1/2）

自分（家族）の避難マップを作ってみよう！

「最寄りの津波避難場所」・「津波避難場所までの避難経路」・「避難経路の安全性」・「所要時間等」を確認して図上に書き込み、自分（家族）だけの避難マップを作成してみましょう



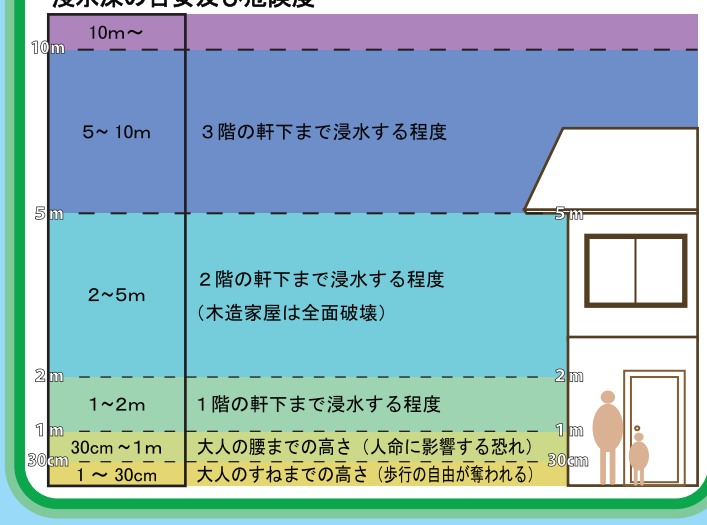
《 凡例 》

- 地震発生から約 14 分で浸水開始
- 地震発生から約 15 分で浸水開始
- 地震発生から約 16 分で浸水開始
- 地震発生から約 17 分で浸水開始
- 一次避難地・指定避難所
- 高台
- 地域集合場所
- 津波避難ビル・津波避難タワー
- 特に急いで避難するエリア
  ※5分で避難開始し、1秒間に1m進む避難では危険があるエリア
- 砂防えん堤
- がけ崩れ危険箇所・区域
- がけ崩れ防止施設

■ 津波避難マップの使い方①【浸水深の目安及び危険度】

浸水深の目安及び危険度は下図に示すとおりです。
あなたのお住まいや職場がどの程度浸水し、どのような危険があるのか確認して下さい。

浸水深の目安及び危険度



■ 津波避難マップの使い方②【避難経路を確認しよう】

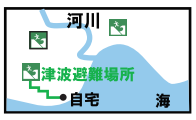
やってみよう

☐ あなたのお住まいはどこですか？

☐ 最寄りの津波避難場所はどこですか？

（例）修福寺

☐ 最寄りの津波避難場所までの避難経路を確認しましょう



避難経路を選ぶポイント

徒歩で避難することを前提に、避難経路を選びましょう
- 浸水エリアから、迅速に避難できる経路を選びましょう
- 津波は河川をさかのぼってきます。河川を渡る、近くを通ることはなるべく避けましょう

☐ 避難経路を実際に歩き、津波避難場所までの所要時間と、避難場所周辺の津波到達時間を確認しましょう ※「津波到達時間－避難開始時間（3分）－所要時間」がマイナスになる場合は、さらに急いで避難するか、避難経路の再検討が必要です

【津波到達時間】 分 － 【避難開始時間】 3 分 － 【所要時間】 分 ＝ ※ 分

【気付いたこと】

避難経路を歩く時に確認すること
- 避難を妨げるような問題（河川・がけ崩れ）がないか確認しましょう
- 問題がある場合には避難経路の再検討や迂回路も併せて検討しておきましょう
- また津波避難場所にたどり着く前に浸水が始まってしまった場合のために、近くにある避難先となりそうな高台や建物（鉄筋コンクリート造で３階以上）も確認しましょう

☐ あなたのお住まい以外で、日頃よく訪れる場所（通勤通学先やスーパー等）からの避難経路も同じように考えてみましょう